

お薬のしおり

点眼薬の使い方について

No.44 (H17.5)

東京医科大学病院 薬剤部

今回は知っていそうで知らない点眼薬の使い方について紹介します。

1. 点眼する時は

点眼薬が細菌に汚染されるのを防ぐため使用前には手を洗って下さい。点眼容器の先は眼やまぶたに触れないように注意してください。眼やまぶたに触れると容器の中に残っている点眼薬全体が汚染されます。点眼薬の滴数はうまく入れれば1滴で十分です。まぶたと眼球の間は狭く、1滴の点眼薬でさえ大部分は溢れてしまいます。また、必ずしも眼の真ん中に点眼する必要はありません

点眼後はまばたきにより薬剤が鼻の奥へ流れるため、2～3回まばたきをしたら軽くまぶたを閉じて目頭を抑えて下さい。緑内障治療点眼薬など循環器・呼吸器系への影響が見られる薬剤では全身への吸収を抑えることができます。

2. 複数の点眼薬を使用している時

順序に特に決まりはなく、5分以上の間隔をあげることで相互の影響は少なくなります。

あえて順序をつけるとすると・・・

原則として良く効かせたい方を後に点眼する
懸濁性(白濁している)点眼薬は水に溶けにくいため後に点眼する

点眼薬と眼軟膏を併用する時は、軟膏が点眼液をはじくので眼軟膏を後から点入する

3. 点眼する時間

1日1回の点眼薬は時間をきめて(散瞳薬は就寝前)、1日2回は12時間おきに、3回は8時間おきというのが理想ですが実際には1日



4 回の点眼薬は毎食時・就寝前ぐらいが適当でしょう。なお、寝る直前に点眼し、そのまま眠ってしまうことはなるべく避けてください。遅くとも寝る 5～10 分前までに点眼することをおすすめします。涙の流れは、起きているときより寝ているときの方が停滞します（成分によっては停滞により目への刺激を生じることがあります）。

4.点眼薬の保管方法

「冷蔵庫など冷暗所に保管して下さい」とあるものは指示にしたがって下さい。遮光袋が添付されているものは遮光の必要があるので、開封したら遮光袋に入れて保管して下さい。

5.点眼薬の使用期限

殆どの点眼薬は開封後の使用期限を設定していませんが、開封後は汚染の危険性があるので、5mL 容器の点眼薬では約 1 ヶ月が目安です。点眼薬は 1 本 5mL のものが殆どです。この 1 本が約 100 滴分に相当します。例えば 1 日 4 回両眼に点眼すると 1 回 1 滴として約 12 日でなくなる計算になります。

6.点眼薬とコンタクトレンズ

コンタクトレンズを装用したままで点眼しても良いかどうかは点眼薬やレンズの種類によって異なります。ソフトコンタクトレンズは薬の成分の吸着等で変色することがあり、ハードコンタクトレンズでは防腐剤の吸着等により眼を刺激することがありますので原則としてコンタクトをはずして点眼し、5～10 分後に着用して下さい。

7.その他の注意事項

水虫薬や白髪染め液など他の液を点眼剤と間違えて点眼しないでください。

点眼剤が目には合わない場合は、点眼後に目がひどくかゆくなったり、痛んだり、はれたり、赤くなったりすることがあります。そのときは使用を中止し、医師または薬剤師にご相談ください。

